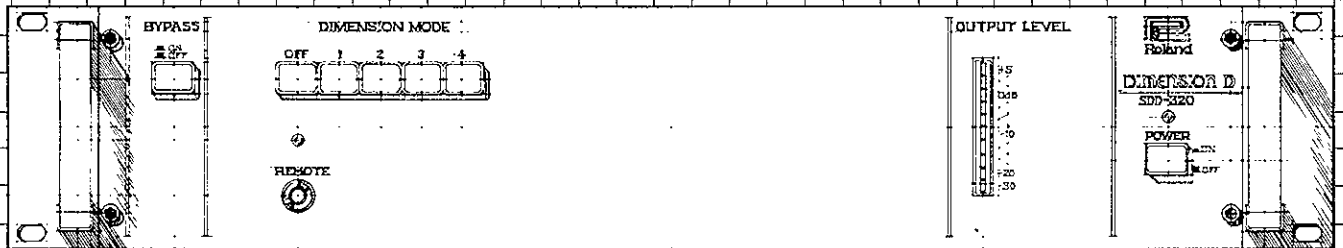


Roland

DIMENSION D

SDD-320 オーナーズ・マニュアル



The Roland Rack

DIMENSION D

SDD-320は、音の空間的な拡がりを出すステレオ・コーラス・マシンです。ステレオ入力はもちろんのこと、モノラル入力でもステレオ出力で用いることにより、あくまでも自然なコーラス効果と空間的な拡がりが得られます。

特長

- 入出力とも、バランス(XLRタイプ)アンバランス(標準ジャック)の2種類のコネクターを装備、スタジオでの演奏、録音およびステージでの演奏など場所や接続する機器を選びません。
- 5連プッシュ・スイッチ式のディメンション・モードにより4種類のモードとノーマル音をワンタッチで切替えられます。
- バイパス・スイッチ、リモート・ジャック、LEDレベルメーターなど操作性を重視した設計になっています。
- ノイズ・リダクション・システムの採用によりS/N95dB以上(JIS-A)とローノイズに徹しています。
- 19インチEIAラックにマウントできます。

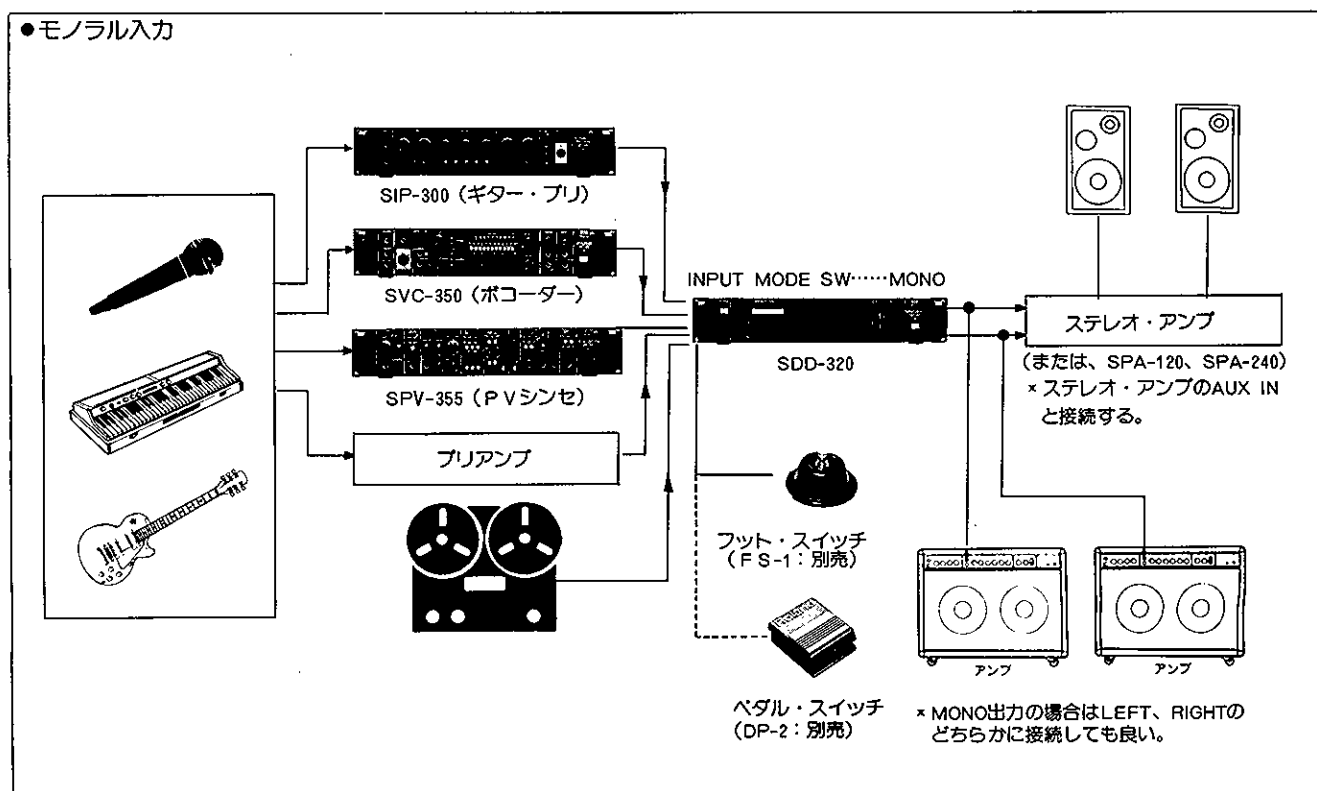
〈お使いになる前に〉

- 電源電圧が90V以下または110Vをこえるところでは、電圧調整器で100Vにしてお使い下さい。
 - 外国で使われる場合は前もってローランドサービスにご相談ください。
 - この製品はAC電源を利用していますので多少発熱することがありますが、故障ではありません。
- ※電源を入れる場合は、かならず電源コンセントに差し込んでからパワー・スイッチをONにしてください。

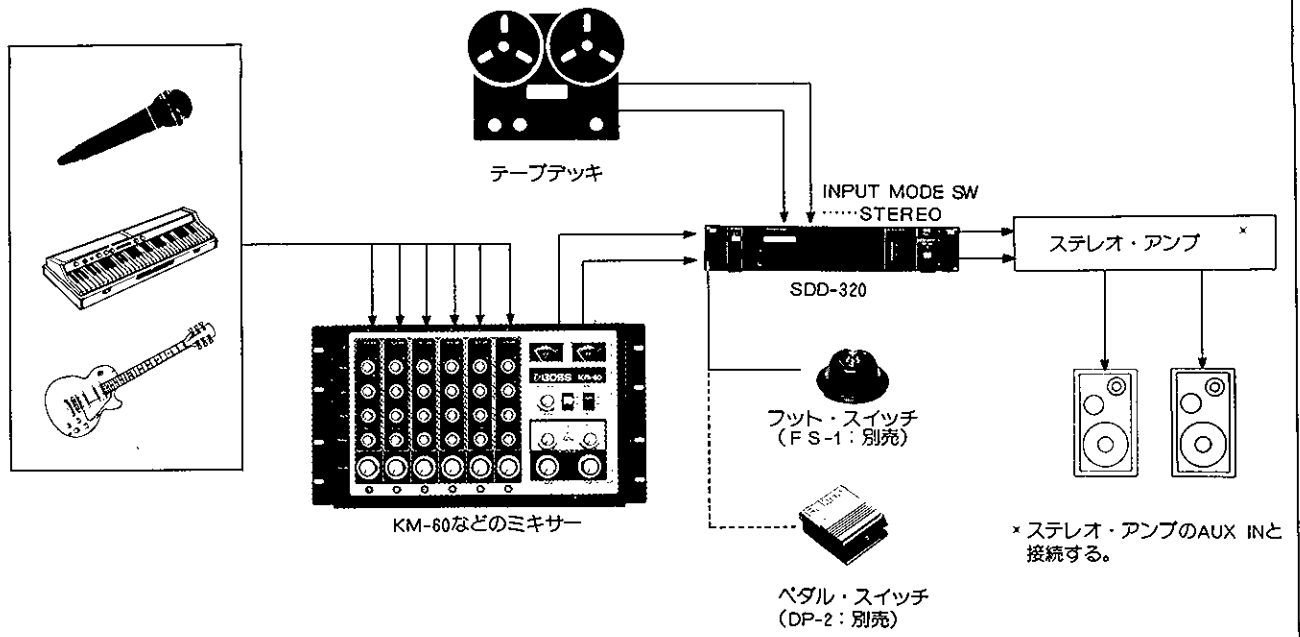
〈注意〉

- キャビネットは絶対にはずさないで下さい。
- 長期間お使いにならない時は電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。その際、コードを引っばらずにプラグを持って抜いて下さい。
- 電源コードの上に重いものをのせたり落としたりして傷をつけないように注意して下さい。
- 本体や楽器の近くにネオン・蛍光灯などがある場合、雑音の原因になりますので位置を変えてください。
- 温度・湿度の高い所や塵の多い所での使用は故障の原因になります。
- パネル面の汚れには中性洗剤を御使用下さい。シンナー類の使用は絶対に避けて下さい。

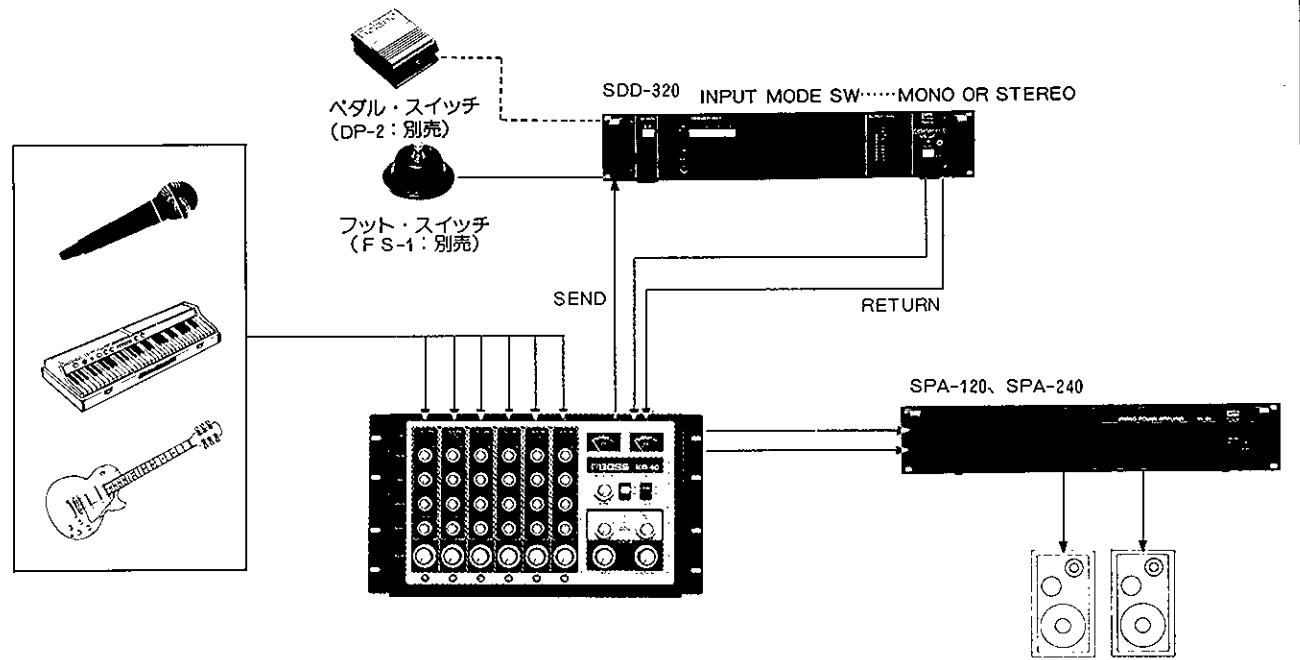
基本的な接続



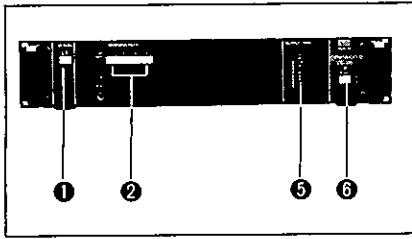
●ステレオ入力



●ミキサーのエフェクトループを使用した場合



操作方法



①接続を参照して接続したら、INPUT-MODE ④を入力に応じて切替えます。また、BYPASS ①、DIMENSION MODE ②はOFFの位置にします。

②POWER ⑥をONにして、インジケータが点灯するのを確認します。

●これでノーマルな音が出せる状態となります。

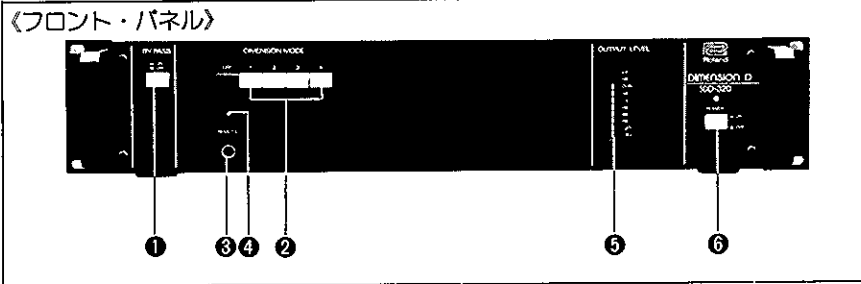
③次に OUTPUT LEVEL ⑤を見ながら前に接続する機器の出力ボリュームで、入力レベルを調節します。

＊なるべく0dB付近で使用して下さい。高いと歪の原因となり、また低いとS/Nの悪い音となります。(SDD-320は、高いS/Nを確保していますから、電子楽器のライン・レベル程度までは直接、接続して使用することができます。)

④DIMENSION MODE ②を好みのモードにセットします。

●これでコーラス効果のついた音が出せる状態になります。

各部の名称とはたらき



バイパス・スイッチ ①

前段と後段の機器どうしを直接、接続するスイッチです。接続は機械的に行なわれますので電源のオン・オフには関係ありません。

入力	出力
バランス	バランス……………○
バランス	アンバランス………×
アンバランス	アンバランス………○
アンバランス	バランス……………×

＊モノラル入力の場合はモノラル出力(R側)となります。

ディメンション・モード ②

コーラス・インテンシティーの違いによる4つのモードを選択するスイッチです。4つのモードを1度確認した上で、適切なモードを選んで下さい。

＊OFFでは、ノーマル音になります。

リモート・ジャック ③

リモート・スイッチ(フット・スイッチFS-1など)を接続することによりエフェクトのオン・オフがリモート・コントロールできます。

＊オンの状態でのモードは、ディメンシ

ョン・モード ②で選択したモードになります。

エフェクト表示LED ④

エフェクト・オンの時に点灯します。

＊ディメンション・モード ②およびリモート ③と連動しています。

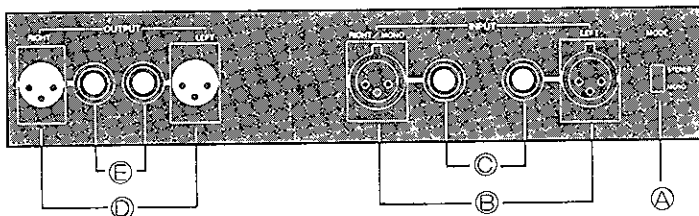
アウトプット・レベル・メーター ⑤

L、Rのいずれか高い方のアウトプット・レベルを表示します。(0dB表示時：+4dBm)

＊バイパス・スイッチがオンの時は、はたらきません。

電源スイッチ(インジケータ付) ⑥

〈リア・パネル〉



INPUT MODE ④

入力モードに応じて、STEREO ↔ MONOを選択します。

INPUT ③ (XLRコネクター)

バランス・タイプ

INPUT ② (標準ジャック)

アンバランス・タイプ

＊同時には使用しないで下さい。

＊モノラル入力の場合はかならずR側を使用して下さい。

OUTPUT ④ (XLRコネクター)

バランス・タイプ

OUTPUT ③ (標準ジャック)

アンバランス・タイプ

＊同時には使用しないで下さい。

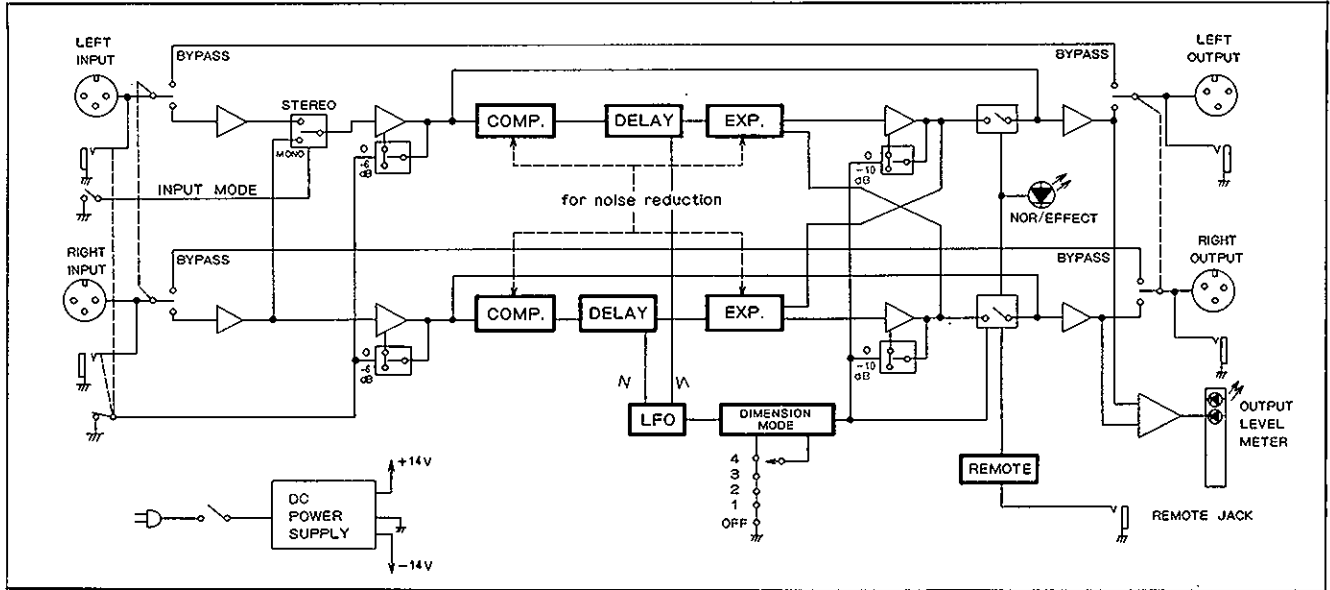
★アンバランス、バランスタイプは同時に使用しないで下さい。

入出力端子について

SDD-320では、入力、出力ともバランス・タイプ、アンバランス・タイプ(つまりXLRタイプと標準)の2種類のコネクターを装備しています。したがって接続機器に応じて使いわけることができますが、その際かならず一方だけに接続する様にして下さい。

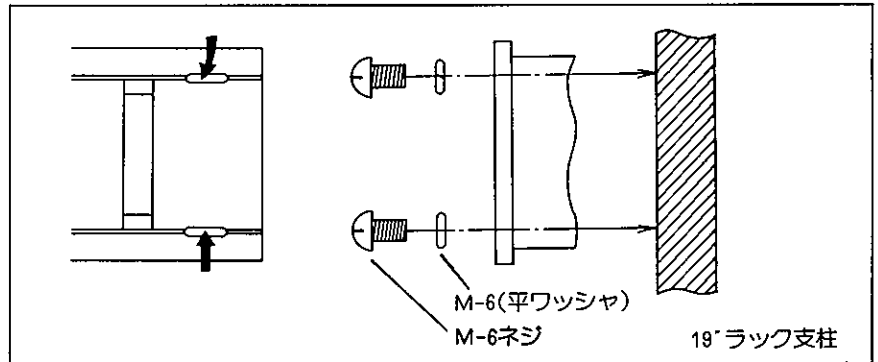
なお、XLR=キャノンのピン配置は1:シールド(アース)、2:コールド、3:ホットになっています。

ブロックダイアグラム



19" ラックへの取付方法

19" ラックへの取付けは、フロントパネルの穴の部分へ6mmのネジで図のように取付けてください。



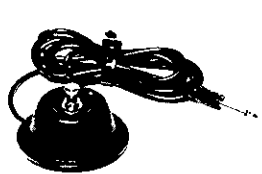
修理をご依頼になるときは……………
お買い上げ店またはローランドサービス
へご相談ください。その場合つぎのこと
をお知らせください。

- ①型名：SDD-320
- ②製造番号（背面の銘板に表示）
- ③これまでの使用状況
使用時間および接続機器
- ④故障状態を具体的に説明してください。

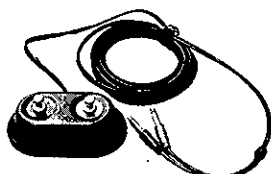
主な規格

●入力レベル	定格	+4dBm	■スイッチ		■接続端子	
	最大	+14dBm	ディメンション・モード(OFF,1,2,3,4)②	:5	インプット	標準ジャック(L,R) ㊦ :2
●入力インピーダンス	バランス	26K Ω	バイパス(ON,OFF)①	:1		XLRコネクター(L,R) ㊧ :2
	アンバランス	13K Ω	インプット・モード(STEREO,MONO) ㊨	:1	アウトプット	標準ジャック(L,R) ㊦ :2
●出力レベル	定格	+4dBm	電源スイッチ⑥	:1		XLRコネクター(L,R) ㊧ :2
●負荷インピーダンス	バランス	600 Ω 以上	■インジケータ		リモート	(エフェクト↔ノーマル)③ :1
	アンバランス	600 Ω 以上	アウトプット・レベル⑤	:1	●消費電力	8W
●利得	(モード=OFF)	0dB	エフェクト④	:1	●電源	AC100V、50Hz/60Hz
●S/N	(JIS A)	95dB以上	電源/パイロット	:1	●寸法	482(W)×92(H)×252(D)mm
	[* OdBm=0.775VRMS]					標準19" (EIA-2U)ラック・マウント可能
					●重量	4kg

オプション



フットスイッチ
FS-1 ¥1,500



フットスイッチ
FS-2 ¥3,000



フットスイッチ
FS-3 ¥4,500



ペダルスイッチ
DP-2 ¥2,000

※5 mコード付FS-5
¥1,800もあります。